

足利総局 0284 (40) 1023 FAX (40) 1024 | 小川総局 0285 (30) 1123 FAX (30) 1124 | 佐野支局 0283 (20) 1123 FAX (20) 1124

# 表現力高め接し方学ぶ

## 岩舟中 ドラマケーション体験



ゲームを楽しむ生徒たち

「ドラマケーション」はドラマとコミュニケーションを掛け合わせた造語。映画や音響などの専門学校を運営する東放学園（東京）が教育プログラムとして開発した。プロの俳優が講師となり、演技のノウハウを活用しながら表現力や積極性を高める。

県内の中学校が授業でドラマケーションを取り入れるのは同校が初めてという。本年度は、全学年で2回ずつ実施する。この日は3年生を対象に授業が行われ、同プログラムの普及を進めるドラマケーション普及センターから派遣された俳優が講師となった。

授業中、最も盛り上がりを見せたのは「だんだん」。生徒が1組の班を作り、変化の過程を演じるゲームだ。「だんだん年を取っていく」というテーマでは、1人ずつ老化の過程を体で表現。最初の生徒が大人から演技を始めると、その後の過程を残り4人が演じることが難しくなるなど、それぞれの役割を理解し、他のメンバーを思いやりながら演技をする大切さを通じ、他人との関わり方を学んでいた。

# 俳優講師に稽古応用

【岩舟】岩舟中は総合学習の授業で、俳優の演技の稽古を応用しながらコミュニケーション能力を高める「ドラマケーション」を実施した。クラスが一体となって表現力を駆使したゲームを楽しみながら、自分の役割や相手の立場を考えることなどを学んだ。生徒らは「コミュニケーションの取り方や友だちとの接し方が分かった」と話していた。

（加藤景子）

節を披露するなど、積知った。「八木節を乗極的に八木節に取り組みむ同志を助けたい」む同町を救おうと、まど市を通して同町に連人が参加し、600が



県力追放県民セ

タート協力して3年に1度行っており、佐野